

計画の目標の見直しについて

- 目標値算出のための現況値データの見直し

前回会議で協議した資料では、公共交通全体の利用者数の現況値を2,660人/日、目標値を2,350人/日としたが、「養老鉄道の利用者数のデータが毎年確認できるものではないため、毎年確認がとれるデータへ変更した方がよい」という指摘を受け、公共交通全体の利用者数のうち、養老鉄道の利用者数について現況値のデータを見直すこととした。

- 計画の目標の変更

養老町地域公共交通網形成計画（案）の交通将来像（全体目標）として、「地域を繋ぐ」ことや、「人と人を繋ぐ」ことを掲げていることから、計画の達成状況をはかる目標値について、これまでの「公共交通全体の利用者数」から、「地域と協力した公共交通に関する取り組みの件数」とした。

なお、「公共交通全体の利用者数」については、各種事業を実施し、計画の目標が達成された場合、利用者数の減少が抑制されることから、計画の達成度の参考値として計画に記載することとした。

図 養老町地域公共交通網形成計画（案）の目標と目標値（見直し前）

全体目標 「地域を繋ぎ、人と人を繋ぐ地域公共交通が充実したまち
養老」の実現
目標値 公共交通全体の利用者数の維持と満足度の向上

図 養老町地域公共交通網形成計画（案）の目標と目標値（見直し後）

全体目標 「地域を繋ぎ、人と人を繋ぐ地域公共交通が充実したまち
養老」の実現
目標値 公共交通全体の満足度の向上
地域と協力した公共交通に関する取り組みの実施

表 計画の目標の設定（見直し前）

計画の目標	公共交通全体の利用者数の維持（交通事業者・養老町データ）		
	目標とする指標	目標値 [2024]	現況値 [2018]
	公共交通全体の利用者数	2,350 人/日	2,660 人/日
	* 現況値は養老鉄道及び路線バスが 2015 年度の乗車人員、オンデマンドバスが 2017 年度の乗車人員、一般タクシーの乗車人員は含んでいない		
	公共交通全体の満足度の向上（町民アンケート）		
	目標とする指標	目標値 [2024]	現況値 [2018]
公共交通全体の満足度	現況値 10%以上	10%	
* 満足度は満足+まあ満足の合計			

→養老鉄道の利用者数は、現況値 2,438 人/日、目標値 2,120 人/日

表 計画の目標の設定（見直し後）

計画の目標	公共交通全体の満足度の向上（町民アンケート）		
	目標とする指標	目標値 [2024]	現況値 [2018]
	公共交通全体の満足度	現況値 10%以上	10%
	* 満足度は満足+まあ満足の合計		
	地域と協力した公共交通に関する取り組みの実施（養老町とりまとめ）		
	目標とする指標	目標値 [2024]	現況値 [2018]
地域と協力した取り組みの件数	5 件	— 件	
* 1つの地域で同様の内容を行った場合は、実施した年度が違っていても件数に含めない			

また、本計画に記載されている各種事業を実施し、計画の目標が達成された場合、養老町全体の日平均公共交通利用者数は、本計画に記載されている各種事業を実施しない場合と比較して、利用者数の減少が抑制されます。

指標	目標が達成された場合 [2024]	各種事業を実施しない場合 [2024]	現況値 [2017]
公共交通全体の利用者数	1,430 人/日	1,322 人/日	1,549 人/日

→養老鉄道の利用者数は、現況値 1,327 人/日、目標値 1,200 人/日

* 養老鉄道の利用者数は、養老線交通圏地域公共交通網形成計画の事業効果を見込まない数値として推計し、その他町内交通については、高齢者人口割合の増加(p.3 参照)に伴い、現況値を維持するものとして推計